

中国社会文化学会 2023 年度 12 月例会のお知らせ

日時：2023 年 12 月 5 日（火） 17 時～18 時 30 分

場所：東京大学本郷キャンパス文学部法文 1 号館 1 階 112 番教室
（対面及びオンラインによるハイブリット形式）

講演者：王中江

（北京大学哲学系教授、北京大学高等人文研究院執行院長、鄭州大学哲学学院院长）

題目：清末以降“工具性”与“反工具性”等多重构造中人如何成就自身的复数意识

言語：中国語（質疑応答について通訳あり）

司会：陳 捷（東京大学）

主催：中国社会文化学会

共催：科研（学術変革領域）「尊厳学の確立」A03 班（代表：小島毅）

参加費：無料

報告概要：

人如何成就一个不同于过去意识（传统社会）上的自我和自身，人如何在过程论和存在论的意义上成为一个真正的、完整的和充实的人，近代以降东西方思想、哲学、宗教在不同语境中以各种方式对之展开了各种思索和探讨。从作为后发式近代性的清末帝国开始，一些知识人和精英面对西方新学和中学旧学开辟出的工具性与反工具性、近代性与反近代性、尝试在有形文明与无形文明（类似于韦伯区分的工具理性与价值理性）之间既融合又反异化的多重性中，对什么是“人”和如何成为“新人”产生了一系列复数性的新意识和新观念，构成了一幅多彩、多姿的“人类”和“人”的图像。

対面及びオンラインによるハイブリット形式で開催いたします。

オンライン参加を希望される場合には 12 月 1 日（金）までに

申込フォーム（ <https://forms.gle/gaQPHnJPiU3fPFdc6> ）から登録ください。QR コードからもフォームにアクセス出来ます。前日までに参加用リンクをご登録のメールアドレスにお送りします。

